

公開シンポジウム

「ようこそその取り組みの意義と今後の課題」

2016年4月にNPO法人学生支援ハウスようこそは児童養護施設等を巣立ち、進学した学生たちを支援するシェアハウスによる活動を開始いたしました。多くの支援者の方たちに支えられ、私たちNPO法人の活動は1年を迎えようとしています。

そこで、今回のシンポジウムでは、児童養護施設等出身の若者支援を行う自立援助ホームの取り組み、実際に児童養護施設で暮らし、進学・就職した方、そして当NPOの理事長をシンポジストとして、社会的養護を必要として育った若者たちの支援について考えます。

日時:2017年3月18日(土) 15:30~17:00 (15時開場)

場所:YRイベントホール (養老乃瀧研修センター)

東京都豊島区西池袋1-10-15 養老乃瀧池袋ビル5階

JR・東武東上・西武池袋・有楽町・丸の内など池袋駅南口を出てすぐ

シンポジスト:恒松 大輔氏 (全国自立援助ホーム協議会事務局長、あすなる荘ホーム長)

社会的養護の利用経験者の方

庄司 洋子 (学生支援ハウスようこそ理事長)

コーディネーター:山本 正晃 (学生支援ハウスようこそ理事、救世軍機恵子寮施設長)

申込み: share@npoyokoso.com まで、お名前、所属/お立場、連絡先を明記の上、お申し込み下さい。

(当日参加もできますが、資料準備の都合から事前の申し込みをお願い申し上げます)

問合せ: Tel. 070-4207-8843

【会場地図】

(火曜日 12:00~16:00。その他の曜日は留守電メッセージをお残し下さい)

Mail. share@npoyokoso.com

定員: 100名

終了後、懇親会を予定しています(会費 4000円)



URL. <http://www.npoyokoso.com/>

